

第 22 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	議会に女性をおくる会
開催日	2021年2月7日(日)
テーマ	「コロナ禍を体験して」男女平等の政治で新しい生活を築こう
形式	無観客での実施
講師等	シングルマザー交流会松山 代表 野中玲子さん

〈内容〉

コロナ禍の開催、無観客と言う事でスタッフ(会員6名、講師1名、発表者1)のみの参加

◎始めに野中さんから会の活動と今の状況を発表頂き、現実の厳しい当事者の声を聞いた。

◎女性達の声を聞いてみようと言う事でアンケート実施

205人からの回答があった。(1月15日～1月31日実施)

問い別、年齢別等、A-4、19ページに集計し、具体的な状況把握ができています。

・アンケートは女性の置かれている(労働が非正規、シングルマザーを直撃している収入減等)状況の「見える化」の必要を感じ実施した、現実の生活を政治に繋げたい思いが募る。

・国、自治体の支援の紹介をした。(後日の配信に期待して)

・今、女性の「自殺者増」の情報を聞くに付け、なかなか当事者に支援が届きにくい場面の想像が出来、本当に心苦しい。



〈まとめ〉

●ここで改めて「生活は政治」を伝えたい。

●日本国憲法25条に『すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

②国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。』とある。この条文を改めて多くの人と共有したい。

●どんな障害を抱えても生きて行く、その補償がある事を学び、伝え共に生活出来る事を願います。

●生活保護が今困っている人に届くよう願うものです。